

全員協議会会議録(平成23年2月24日開催)

- I 日時 平成23年2月24日(木) 13時~14時35分
- II 場所 滝沢村役場 4階 中会議室
- III 出席者 議長 角掛邦彦、副議長 川原 清
議員 相原孝彦議員他19名
村当局 柳村村長、松川副村長、盛川教育長、佐野峯企画総務部長、遠藤教育部長、角掛生涯学習課長、主浜健康福祉部長、大坪児童福祉課長、伊藤福祉課長、中村保険年金課長、及川都市整備部長、三上交通政策課長、日向交通政策課主任主査、三上税務課長、加賀谷企画総務課長、畑村人事課長、菊池住民環境部長、齋藤環境課長
事務局 太田局長、高橋次長、杉村主査

IV 協議

- 1 開 会 太田局長
- 2 挨拶

角掛議長…ごくろうさまです。午前中に議会運営委員会が開かれまして第30回の3月定例会の会期日程等が決まりました。今回は3月3日から16日間の日程で、会派代表質問と一般質問を含めまして8名の方が質問することになりました。また、平成23年度予算審議の特別委員会もありますので宜しくお願いします。先般、県町村議会議長会の総会がありまして、後で事務局長より報告がありますが地方議会議員年金制度についての見直しが出されております。また、県町村議会議長会の事務局体制ですが、今、県町村会との話し合いを持ちながら平成24年3月に県町村会の事務局と一緒になる方向で会議が持たれておりますので宜しくお願いします。今回、村報告事項8件と大変多くありますが、宜しくご協議のほどお願いします。また、終了後に政調会の総会等も予定されておりますので宜しくお願いします。それから先般、岩手県女性農業委員ポラーノの会の団体より要請書が出されております。内容は議会の推薦枠で女性の農業委員の登用をお願いするものでありました。その写しを議員各位にお配りしておりますのでお目通し願います。

柳村村長…ごくろうさまです。私からは数点の報告で挨拶に代えさせていただきます。1点目は、IPUイノベーションセンターに企業の入居が決まった旨を2月の定例記者会等で話しておりました。有限会社エースソフトさんと明日立地調印式を行います。また更に、現在3月を目処に2社と立地調印式が出来るよう鋭意努力しているところであります。次に、第2回滝沢村行政体制調査研究会が2月15日に開催されまして、その際の資料をお手元に配布しておりますので宜しくお願いします。昨日、県議会の代表質問で滝沢村の市制について取り上げられております。これらの遣り取りについて後ほど配布させていただきます。3回目の会議は3月11日の議会休会日の午後1時30分から研究会の報告書の取りまとめを行う予定となっております。次に、分煙の取り組みですが村の安全委員会で方針が示されておりまして、それを受けて先日の庁議で決定しました。4月1日から2階にある喫煙室を廃止いたします。1階の喫煙室については来客専用とし、職員については5階が喫煙室となります。なお、公用車については4月1日から全車禁煙といたします。また、10月からは職員の勤務時間内について禁煙といたします。続きまして国道4号の件ですけれども、新聞にも出されておりましたが平成27年度に開通予定とのことで発表されておりました。国交省の方からも村の方に知らせがありました。このことに

よりまして平成28年に行われる国体には間に合う予定であります。最後になります副村長の件ですが、松川副村長が3月31日をもって県の方に帰ることとなっております。後任の人事につきましては引き続き県の方をお願いしております、3月議会中の全員協議会においてお示ししたいと考えておりましたので宜しくお願いします。以上でございます。

3 説明事件

(1) 村報告事項

① 第2次滝沢村生涯学習推進計画後期基本計画の策定について

(説明員：遠藤教育部長、角掛生涯学習課長)

- ・「いつでも どこでも だれでも 生き生きと学び交流する郷 たきざわ」を目標に、「第5次滝沢村総合計画後期基本計画」を基本として、「第2次滝沢村生涯学習推進計画（後期基本計画）」を策定。(平成22年度～平成26年度)

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>

高橋寿議員…最終ページの単位で箇所とヶ所の違いと団は団体の表現がよいのではないか。

角掛課長…不統一な部分がありましたので精査します。

遠藤議員…平成22年度からの計画なので、説明時期が適切ですか。

遠藤部長…8月から9月の策定を目指しておりましたが、各課等の連携が旨くいかなくこの時期になりました、今後このようなことの無いようにします。

斉藤議員…説明の6ページNo.1の大学との事業連携とありますが、高校を入れることはできないか。この前のプレゼンコンテストでも高校が優秀な成績を収めていることからです。

角掛課長…計画の推進には含まれております。

柳村議員…総合計画では「まち」で生涯学習推進計画では「郷」を使っているが、違い方どうなのか。

角掛課長…生涯学習推進計画は平成17年度からの計画で、前期基本計画から10年間は変えられないものと思っております。

② 滝沢ニュータウン学童保育クラブについて

(説明員：主浜健康福祉部長、大坪児童福祉課長)

- ・学童保育クラブは、昭和56年4月1日に開設され、築後29年経過し老朽化が進んでいる。平成22年5月1日現在入所児童数が76名となっており、大規模解消に向けた取組みが急務となっている。
- ・敷地面積 1,000㎡ 建物面積約 180㎡ 構造 軽量鉄骨造
- ・概算経費 用地購入費 4500万円 設計及び管理委託料 260万円 工事請負費 3800万円 計8560万円(備品購入費等除く)
- ・平成23年度に建設、平成24年度事業開始

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>

鎌田議員…新中央小学校建設時の学童の話もありましたが、今回の話しではないが学校の施設に併合して建てるのか、別棟になるのか考えを伺いたい。

主浜部長…まだ、そこまでの協議はいたしておりません。財産管理の関係上、別棟となると思いますが具体的協議に至っておりません。

- ③ (社福) やまゆり会みのりホームのリサイクル作業所新設に伴う村有地の貸し付けについて (説明員: 主浜健康福祉部長、伊藤福祉課長)
- ・みのりホームでは、現在、屋外で行っているリサイクル分別作業が、冬場の厳寒期や真夏日など厳しい気象条件の中での作業になっていることから、リサイクル作業所の新設を計画。
 - ・敷地面積 1,200 m² 北部コミセンの敷地内の一部用地を無償で貸付する。
 - ・工事着手予定時期 平成23年6月

※以上を踏まえて、資料により収支等について細部説明がなされた。

<質疑>

鎌田議員…図面の4mとあるのが、ここが進入路と解釈してよろしいか。
主浜部長…村道から4m幅は宅内の侵入路です。

- ④ IGRいわて銀河鉄道(株)の動向について
(説明者: 及川都市整備部長、三上交通政策課長、日向交通政策課主任主査)
- ・IGRの利用状況 巢子駅 914人/日 対前年比1.9%増
滝沢駅 2971人/日 対前年比3.3%増
 - ・決算見込み 12月取締役会時 12,000千円 (損失見込)
 - ・通学定期特別支援措置の継続実施について 村負担額 3,622千円
 - ・IGR新指令システムについて 現在旧システムの撤去工事を進めており、一部工事を除き年度内完了の予定 村負担額 21,190千円 平成23年度への繰越内容 運行管理システムTID装置 (列車運行状況表示装置) 村負担額 553千円
 - ・いわて銀河鉄道沿線地域等活性化協議会による利用促進事業 平成22年度～平成24年度 (3ヵ年)
①沿線PR活動②転入者向けパンフ③企画切符の展開 (滝沢村ゆいきっぷ)
④バスとの連携⑤遠距離通勤定期、1年定期券、乗り継ぎ定期券等 村負担額 297千円
 - ・貨物線路使用料制度 (調整金制度) の見直しについて 平成23年度から10年間、鉄道建設・運輸施設整備支援機構の利益剰余金のうち1千億円を並行在来線の調整金に充てることで関係大臣 (国家戦略担当大臣、財務大臣、国土交通大臣) が合意
今後、関連法案の成立、負担割合等について国との協議、調整が必要

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>

長内議員…4のIGR新指令システムの村負担額ですが、相手が株式会社ですので相手方の科目は何になっているか伺いたい。
三上課長…圧縮記帳のかたちになっていると理解しております。
長内議員…圧縮記帳した場合に最低限、減価償却が求められてくるし受け入れ先として圧縮記帳だけでは済まないのではないかと。寄付金扱いであるので

あれば解るが、負担金で負担となっているので経費として村が出しているが、相手は圧縮記帳して資産計上しているとなるので、資産計上となると減価償却をしなければならないのでプロセスが理解できない。
三上課長…専門的な解釈になりますので精査して後程回答したい。

⑤ 国民健康保険税の引下げについて

(説明者：三上税務課長、主浜健康福祉部長、中村保険年金課長)

- ・納税者の負担軽減を図るため、財政調整基金の一部を活用し国民健康保険税率の引下げ改定を実施する。
- ・医療費分の均等割額について 21,400円から1,200円引き下げ20,200円に
- ・医療費分の平等割額について 26,400円から1,900円引き下げ24,500円に
- ・75歳以上の特定世帯について 13,200円から950円引き下げ12,250円に
- ・医療費分の軽減額について 減額する額、被保険者均等割り額7割14,980円→14,140円に、5割10,700円→10,100円に、2割4,280円→4,040円に、世帯別均等割り額7割18,480円→17,150円に、5割13,200円→12,250円に、2割5,280円→4,900円に、特定世帯については7割9,240円→8,575円に、5割6,600円→6,125円に、2割2,640円→2,450円に改める。
- ・平成23年4月1日から施行する。

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>

なし。

⑥ 滝沢村集中改革プランについて

(説明者：加賀谷企画総務課長)

- ・既存のアクションプランの内容を更に充実し、改革の質をより加速させるプラン。15の戦略方針に実施項目31項目を設定し、実施項目を構成する取組項目として46の加速アクションプランを定めた。

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>

なし。

⑦ 人事案件について (説明者：柳村村長)

- ・人権擁護委員候補者の推薦について
3月定例会で資料のように3名の方について推薦の意見を求めるものです。
- ・滝沢村固定資産評価審査委員会委員の選任について
3月定例会で資料のように1名の方を選任しようとするものです。

<質疑>

なし

⑧ 雫石・滝沢環境組合について (説明者：菊池住民環境部長、齋藤環境課長)

- ・雫石・滝沢環境組合の核となる「滝沢村清掃センター・最終処分場」について、本格稼働時である4月1日から雫石・滝沢環境組合に財産を移管する。

- ・無償譲与される財産
ごみ溶融施設・ごみ最終処分場（建物・土地・機械・車両・その他備品等）

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

<質疑>
なし

【暫時休憩 14:05～14:15】

(2) 議会関係事項

- ①平成23年第30回滝沢村議会定例会の議会運営報告について
山谷議会運営委員長より、議会運営委員会報告書により説明がなされた。
太田局長より、議案第31号の財産の取得に関し議決を求めることについての説明がなされた。

<質疑>
なし。

- ②平成22年度議会費補正予算（3月）について
太田局長より、資料により説明がなされた。

<質疑>
なし。

- ③平成23年度議会費当初予算について
太田局長より、資料により説明がなされた。

<質疑>
なし。

④その他（太田局長より説明する）

- ・新成人議員参加者アンケートについて
- ・平成23年度滝沢村議会予定表について
- ・第21回農業委員統一選挙に関する要請書について(岩手県女性農業委員ポテノの会)
- ・監査委員費の3月補正、当初予算について
- ・平成22年度第2回滝沢村行政体制調査研究会
- ・選挙管理委員会事務局からのお知らせ
- ・地方議会議員年金制度について
- ・平成22年度全国・岩手県町村議会議長会表彰受賞者の報告について
- ・政務調査費の調査研究・研修報告書の提出について

<質疑>
なし。

4 閉 会 太田局長 (終了14時35分)